

【7月の休館日】
1日(月) 2日(火) 9日(火)
16日(火) 23日(火) 30日(火)

毎月1日・毎週火曜日は休館です。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-19:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆大人の折り紙教室
7/3(水) 10:10-12:00
- ◆おはなし会 **乳幼児向け**
7/4・18(木) 11:00-11:30
- ◆ぶらんこさんのおはなし会
7/6(土) 11:00-11:30
- ◆上映会 **大人向け**
「モネ・ゲーム」
7/13(土) 14:00-15:35
- ◆おはなし会 **子ども向け**
7/14・28(日) 14:00-15:00
- ◆上映会 **子ども向け**
「日本の昔ばなし 織姫と彦星ほか」
7/20(土) 14:00-14:50
- ◆わらべうたと絵本であそぼう
赤ちゃんのためのおはなし会
7/25(木) 11:00-11:30

ふくちのち夏のイベント情報を本紙7ページで紹介しています。ご覧ください！



…要申込

PICK UP

FIWC九州の学生に聞く「大学や海外」 20歳をのぞいてみよう！

中高生のみなさんが気になる大学生活や海外のことについて、国際活動を行っている九州大学・西南学院大学の学生が、みなさんに情報をシェアします。現役大学生と海外のお菓子を食べながら少し先の未来について考えてみませんか。

期間▶7月7日(日) 13:00-16:00
場所▶多目的室 ほか

FIWC九州とは？

日本・フィリピン・中国・ネパールで、現地の人と活動・交流することにより、さまざまな社会問題の解決を目指す福岡県の国際協力学生団体。



▲ネパールの子どもたちと交流する大学生。

令和になっても忘れない、命の尊さ 夏の企画展「戦争と福智」

第二次世界大戦の終結から今年で74年目を迎えます。時が経つにつれ戦争を経験した人が減っている今日。町が所有する戦争資料を通して戦争の悲惨さ、平和や命の尊さについて見つめ直しませんか。

期間▶7月17日(水)
～8月14日(水)
場所▶1階 企画展示室



▲福智町に残された多数の戦争資料を展示。

翌月のイベントを少しだけ紹介！ 来月のふくちのちは…!?

- 2019年野鳥展「里山の野鳥たち」や夏休みイベントが盛りだくさん！
※内容は変更になる場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

NEXT MONTH INFORMATION

新着本

子どもが幸せになる「正しい睡眠」
成田奈緒子・上岡勇二/著
(産業編集センター)
日本の名著見るだけノート
福田和也/監修(宝島社)

ゆりかごに聞く まさきとしか/著(幻冬舎)
美しい世界の文様を彫る ソープカービング
智美/著(メイツ出版)

物語たくさんのお月さま
ジェームズ・サーバー/作
ルイス・スロポドキン/絵(徳間書店)
かいちゅうでんとうのふしぎ工作
立花愛子・佐々木伸/著(橋成社)

かずくらべ
西内久典/文・安野光雅/絵(福音館書店)
カレーライス
かんちくたかこ/調理・文
川崎隆義/写真(岩崎書店)

福智の風

▶夏休みのスポット紹介でご協力いただいた原口さん一家、とてもすてきなご家族でした。元気いっぱいの子どもたちが、紙面が明るくしてくれました。紙面に人を出すことはいつも意識しています。それにより温かみ生まれ、親しみやすい広報紙になると思っています。今後も協力への感謝を欠かさず、より良い紙面を目指します。(田代)

▶福智町の兄弟都市・沖縄県中城村と都市提携を結ぶきっかけとなった交流事業「少年の翼」の実行委員として着任し、早6年。お互いの広報紙で相互の街を紹介しましたが、まだまだ認知度は低く。石の上にも三年！実行委員として私が見てきた中城村の魅力を少しずつ町民のかたに伝えていければと思っています。(藤本)



● 42年ともし続けた短歌の詠

ともしび短歌会



灯りは消えても短歌は永遠に
旧金田町時代から続いた
ともしび短歌会。最盛
期には、1冊の歌集を
制作する程の会員が。
会長の高齢化により、
多くの読者に惜しまれ
つつ42年の歴史に
幕を下ろしました。

文化の詠 小さな「ともしび」四十二年
平成と共に 町報よりきゆ
会員一同

四季の歌

心映の投句 俳句・短歌教室の詠歌紹介

落の臺句会
鮎釣りの竿のひしめく解禁日
北斗背に烏賊舟遠く漂へり
卒寿過ぎ健康第一葉の日
ハミングす若葉の風の始発バス
夢一つ二つ三つ乗せ鯉のぼり
縦横にバレンを揺らし勇み山車

岩井鬼童選
山本ひろし
大井 良治
池田 駒女
藤井耿之介
木村 誠一
高津 澄子
(氏名五十音順)

はな俳句会
万緑の底に陶師の命燃ゆ
戸締まりのいらぬ山家や夏燕
供養とは生者の務めほととぎす
お揃ひの湯呑で姉妹新茶飲む
供花とせん朝一番の白牡丹
陽を浴びてよろこぶ木々や緑濃し
咲き終る牡丹に礼の追肥かな

岩井鬼童選
大久保幸子
熊谷カツミ
馬郡 京子
福島ソマコ
日高八重子
井上サワ子
山田 花子

鬼杉赤池俳句教室
花は葉に文字生き返る遺墨展
樹木涼しどっかと山頭火碑座る
朱の橋の一直線に夏来たる
発表の子に汗滲む参観日
義経の笛の音涼し五条橋
豆ごはん幸と健康炊き込みぬ
国宝の秘仏の展示春光す
大皿に威風堂々初鯉
よく笑ひしゃべる健康夏に入る
髪洗ふ乙女の項艶やかに
母の日に感謝の気持ちプレゼント小六西田 咲笑
雨雲をかつきでとばす祭人
小三西田 芽生
互選
方城句会
庭の景見あきぬものに新樹光
夜行バス船漕ぐ友や先帝祭
虚子虚鳴門弟三千夏の塵
残雪の立山に眠りの醒めぬ夢を見る

岩井鬼童選
建部三由紀
長副美恵子
松岡 萬枝
西田 真美
岩井 童子
桂 啓子
清原サヨ子
二宮 正人
植木 千エ
倉石嘉代子
池田 駒女
杉 フジエ
藤井耿之介
木村 誠一